

# ゆりかごえんだより

2019・3・1



4期のねらい。表現活動を通して心を育てよう。卒園・進級を期待しよう。

保育園を見学に来た方から「発表会はホールでするのですか?」と質問されることがあります。父母を招いての「発表会」は行っていないと伝えると、ちょっと意外そうな表情がかえってきます。

ゆりかごは一年間を4期に分け、それぞれねらいをもって保育をすすめています。

4・5月のⅠ期は「新しい友だちや先生と仲よくなる」

6~9月のⅡ期は「外あそびや水あそびを通してしなやかな体づくりを」  
「自然の中でいっぱいあそび手指のしなやかさを」ねらった活動が中心になる10~12月のⅢ期。運動会はⅡ期の、つくてあそぼうはⅢ期の長期的な活動です。

そして、1~3月のⅣ期は「心のしなやかさを」ねらった活動にとりくみます。大人に見せることを目的にした表現活動ではなく、これまで異年齢や草月夕などと一緒に過ごした年長のぞう組さんに、「卒園おめでとう」「今までありがとう」「小学校に行っても元気でね」の気持ちを込めて活動にとりくむのです。そして、ぞう組は見せてもらったお礼として劇を見せてくれます。

各年齢で表現活動を通してどんな力を育てたいのが、保育の目標をおさえながら子どもひとりひとりが自分をしっかり出し、仲間にも認められる経験をして、個だけでなく集団としても高まって次年度クラスへとつなげたいと思います。